

「ものづくり」をもっと良くしたい！ そんな企業の **経営者、設計者、技術者の方 必見！**

3D ものづくり活用セミナー

もう一度考える、ものづくりコミュニケーション

今こそ引き出す 3 次元の旨味！

ものづくりの情報伝達(コミュニケーション)は、従来の 2 次元図面で行われることが主流でありました。近年、製造業において 3DCAD は普及しており、3D データはすでにインフラとして扱われ、必要不可欠なものづくり情報として一般的に流通しています。しかしながら、まだまだ 3DCAD は本当にいいのか？有効なのか？現状で何も問題ない、など世の中の変化へ躊躇する声もまだ聞こえてくるのが実情です。

そこで、今回のセミナーでは、ものづくりコミュニケーションの本質を踏まえた上で、山陰という地場でのものづくりプロセスやその課題についてヒントを見つける場となれば幸いです。ぜひ一緒に考えましょう！

2019 年

日時 11 月 9 日 (土) 11:00~16:30

会場 くにびきメッセ 小ホール **参加無料** **定員 50 名**
島根県松江市学園南 1 丁目 2-1

12:30~ 開会・オリエンテーション

13:00~ 講演会

『設計意図を伝えるためのグローバル図面』 ~企業の現場で発生している図面の課題点~

講師：株式会社ラブノーツ 代表取締役 山田 学



10 数年以上前、3 次元 CAD の普及によって“図面レス”というキーワードが流行りました。ところが、現在、図面レスという言葉聞くことは少なくなったのではないのでしょうか。特に大企業では図面の重要性が再認識され、グローバル図面への切り替えとして、製図教育が見直されています。これは、従来の日本の図面がガラパゴス化しているためです。また、図面と納品された部品が一致しない事例も多々あり、日本の製造業がグローバル活動するうえで、これがアキレス腱にもなりかねません。

しかし、3 次元 CAD で作成したモデルを活用して製造・検査すること自体、今となっては当たり前であり、有効活用しなければバリューチェーンのグローバルシフトに伴う開発のスピードアップに対応できなくなります。2 次元の紙の図面は時代遅れなのか？モデルデータだけで設計意図が表現しきれるのか？この背反する事項について、設計リーダーや検査の視点で図面とモデルデータとどう向き合っていくべきかを提案したいと思います。

【講師紹介】『図面ってどない描くねん！』シリーズの著者。20 年間、企業にて研究・設計・品質保証に従事し、平成 18 年 4 月技術者教育を専門とする六自由度技術士事務所として独立。平成 19 年 1 月技術者教育を支援するためラブノーツを設立。現在は、機械設計製図に関する基礎技術力向上支援のための書籍執筆や企業内研修、セミナー講師などを行っている。

14:00~ グループ討議 『2 次元？ 3 次元？うちの会社はどげす〜だ!!』

ファシリテーター： 山陰 3D ものづくり情報交換会



SanSanMono

講演会での提案を踏まえて、5 人程度のグループに分かれ、いくつかのテーマについてグループ討議を行います。3D を活用したものづくりを実践している「山陰 3D ものづくり情報交換会」のメンバーがグループのリーダーとなり、参加者の皆さんの会社における、悩み・期待感・想いなどをお聴きしその場でアドバイス等もさせていただきます。最後は、各グループのリーダーが討議内容を発表し、山田先生からの講評を頂きながら、今後の行動指針について共有化します。

【ファシリテーター紹介】山陰地方を中心に 3D データを活用したものづくりに関して情報交換をする場として、2011 年 4 月に発足。県・企業・役職の枠を超えて、勉強会・セミナー・地域イベント・懇親会などを通じて、現在 100 名あまりの仲間が切磋琢磨。全国の先進的なものづくり企業とも連携しており、最先端の情報をもとに熱い議論を交わしている。

facebook ページ→



11:00~ 展示会・相談会 **ITソリューションベンダー11 社が大集合！** (裏面参照)

主催 / 公益財団法人しまね産業振興財団 共催 / 山陰 3D ものづくり情報交換会

後援 / 松江市・出雲市・公益財団法人鳥取県産業振興機構



◆参加予定ベンダー ※アルファベット順 (12:00 頃から各社からの製品紹介プレゼンテーションを行います)

 AUTODESK® FUSION 360™	 iCAD iCAD (株)	 CAD/CAM/CAEシステムインテグレーション KODAMA CORPORATION コダマコーポレーション(株)	 構造計画研究所 KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc. (株) 構造計画研究所
 LATTICE TECHNOLOGY ラティス・テクノロジー(株)	 Menix® MECHATRO DESIGN OFFICE メニックス (株)	 MSC Software エムエスシーソフトウェア (株)	 prono for the Professional (株)プロノハーツ
 ptc PTC ジャパン(株)	 SIN-ei (株) 新栄製作所	 SOLIDWORKS ソリッドワークス・ジャパン (株)	 BOSYSTEMS® (株)スリーディー・システムズ・ジャパン

◆当セミナーの活用方法

STEP 1 展示会	3Dベンダーによる製品展示を見学し、最新3D技術を知る！
STEP 2 講演会	講師より2D・3D図面活用のあるべき姿と現状とのギャップについて問題提起を頂く！
STEP 3 グループ討議	講演内容を踏まえて自分の会社を振り返り、悩み・期待感・意見・想いなどを発散する！ 各グループから出た意見の全体共有・意見交換を通じて、今後どう動けばよいかを考える！
STEP 4 懇親会	参加者・講師・主催者で今日の学びを語り合い、気軽に相談し合える仲間をつくる！

◆タイムスケジュール

11:00～	開場 (セミナー受付開始・3Dベンダー展示開始)
12:00～	ITソリューションベンダー プレゼンテーション
12:30～	開会あいさつ (オリエンテーション)
13:00～14:00	講演：株式会社ラブノーツ 代表取締役 山田学 氏
14:00～15:30	グループ討議
15:30～15:45	(休憩)
15:45～16:30	全体総括
16:30	閉会あいさつ

～懇親会のご案内～

セミナー終了後、参加者・講師・主催者を交えた懇親会を開催いたします。是非ご参加ください！

時間：18:00～

会費：4,500 円 (税込)

会場：「海鮮問屋 博多」

(松江市伊勢宮町5 1 7)

3Dものづくり活用セミナー参加申込書 ㄨ切 11/6 (水)

会社名			住所	〒	
担当者 連絡先	所属・役職		氏名		
	TEL		e-mail		
参加者	所属・役職・氏名		職種 (該当に○囲み)	懇親会 (参加の場合は○)	
			経営者・設計・製造 システム・学生・その他		
			経営者・設計・製造 システム・学生・その他		
			経営者・設計・製造 システム・学生・その他		
当セミナーの情報をどこからお知りになりましたか？					
参加目的は何ですか？					
貴社ではどのような3D技術を活用していますか？					
上記の技術をどのように活用していますか？ 設計・製造・調達・検査・営業・アフターサービス・その他 ()					

【お問い合わせ先・お申込み先】

(公財) しまね産業振興財団 経営支援課 (森藤) TEL: 0852-60-5115 FAX: 0852-60-5105

E-mail: con@joho-shimane.or.jp URL: <https://www.joho-shimane.or.jp/purpose/improve/3904>

